



第10回「親子のための公開講座」(3回シリーズ)2回目

「楽しく体を動かそう」—お姫さま救出大作戦—



魔女からの手紙を開けると…



「足を使わずに歩いてみる。」

9月14日(日)10:00から、第10回「親子のための公開講座」の2回目を開催しました。講師は、本学幼児教育科の朝倉なぎさ先生です。

まず、ウォーミングアップで、『あなたのお名前は』『鬼のパンツ』『大工のきつつきさん』等の歌遊びをした後、『あぶくたった』『人間洗濯機』等の伝承遊びやイメージ遊びをして心身をリラックスしました。いよいよ、『おひめさま救出大作戦』と題して、悪い魔女から手紙が届くという劇化を行います。最初に、“魔女バスターの隊員の訓練”です。『魔女の杖』や『姿が消えるお手玉』、そして、『わに歩き』『ママぽっくり』『ママトンネル』等、魔女から身を守る訓練を親子でワクワクしながら楽しみます。いよいよ学生演じる魔女の登場。「この杖の攻撃を受けてみる。」と、これまでの訓練を生かして、『わに歩き』『ママぽっくり』『ママトンネル』等で魔女の攻撃をかわし、そして、みんなの力で杖を奪い、おひめさまを無事救出させました。講堂での活動のため、開放感のあるダイナミックな動きを引き出すこともでき、充実した半日となりました。



なかなかやるな。



「わに歩き」や「ママトンネル」で魔女の攻撃をかわす